

# 有機フッ素化合物(PFCs)の高感度分析

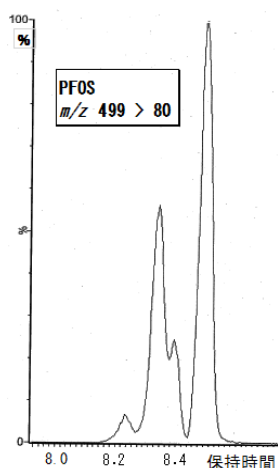
## — PFOS/PFOA/PFHxS/PFHxAの一斉分析 —

東レテクノでは、下記4物質の高感度一斉分析が可能です。  
 PFOS、PFOA、PFHxS、PFHxA (定量下限値5~25ppb)  
 樹脂、グリース、鉱物油等、各種試料について多数実績あり

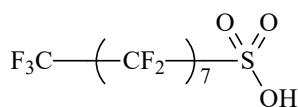
有機フッ素化合物の中でも環境残留性及び生態蓄積性が明らかである炭素数8のPFOS(パーフルオロオクタンサルホン酸)、PFOA(パーフルオロオクタン酸)に加え、炭素数6のPFHxS(ペルフルオロヘキサンスルホン酸)も注視されていました。

今回、2022年6月にジュネーブにおいて開催されたストックホルム条約の締約国会議で、PFHxS(ペルフルオロヘキサンスルホン酸)とその塩及びPFHxS関連物質が、特定の免除条件なしで条約附属書A(製造・使用、輸出入の原則禁止)への追加される事が決定しました。  
 これにより**PFHxSもPFOA同様の規制を受けることになります。**

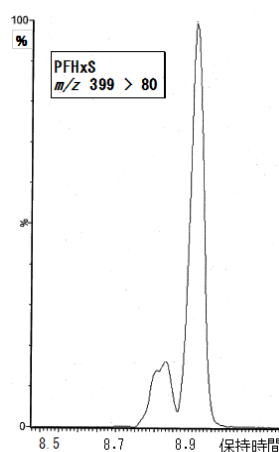
### LC/MS/MSクロマトグラム



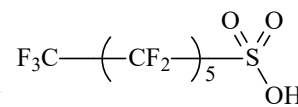
PFOS



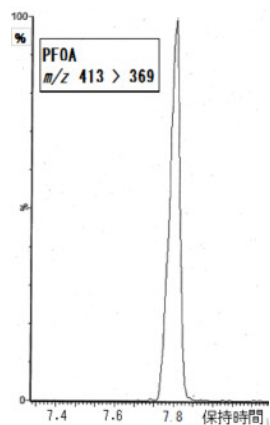
Perfluorooctanesulfonic acid



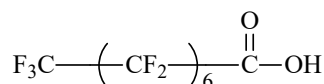
PFHxS



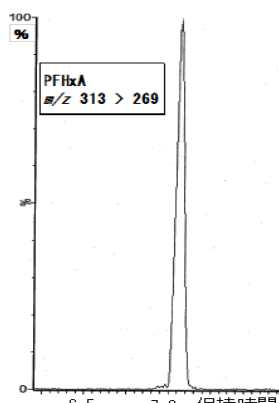
Perfluorohexanesulfonic acid



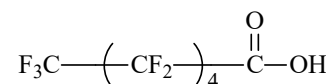
PFOA



Perfluorooctanoic acid



PFHxA



Perfluorohexanoic acid